

「震災で消えた小さな命展」(絵画展)及び「東日本大地震津波で消えた小さな命を考えるシンポジウム」実施要領

○ 目的

東日本大地震津波により家族同様にかわいがっていた犬、ねこ等の多くの動物が被災し、動物愛護の推進が求められており、犬やねこ等の愛護動物の”Quality of life for Animal”(QOLFA)の向上を図るとともに、東日本大震災津波における動物愛護に係るおもいを風化させないために、社団法人岩手県獣医師会や国内の絵本作家等と連携して、「東日本大地震津波で消えた小さな命を考える」をテーマとして「動物愛護週間」関連行事の一環として実施するものである。

○ 内容

1 「震災で消えた小さな命展」(絵画展)の開催

(1) 内容

国内外の絵本作家と連携し、東日本大震災で犠牲となった犬ねこ等の動物を描いた絵画展、「震災で消えた小さな命展」を開催する。

(2) 日時及び場所

- ア 釜石市 シーブラザ2階ホール
平成24年9月28日(金)～平成24年9月30日(日)
9:00～19:00(最終日は16:00まで)
- イ 大槌町 シーサイドタウンマスト
平成24年10月2日(火)～平成24年10月8日(月)
9:00～19:00(最終日は16:00まで)

2 「東日本大地震津波で消えた小さな命を考えるシンポジウム」の開催

(1) 内容

- ア 基調講演 「東日本大震災津波で消えた命を考える・・・
大震災と動物愛護、それぞれの思い(仮)」
「震災で消えた小さな命展」代表 絵本作家 うさ先生
- イ パネルディスカッション
パネリスト(予定)
「震災で消えた小さな命展」代表 絵本作家(うさ先生)
飼主さん
社団法人岩手県獣医師会
動物愛護団体
岩手県環境生活部県民くらしの安全課

(2) 対象者

地域住民等

(3) 日時及び場所

平成24年10月6日(土)13:00～15:00
釜石地区合同庁舎4階大会議室

○ 参加費用等

- ・参加費用は無料
- ・事前申込は不要